

会 議 録

会議の名称	第27期東村山市青少年委員の定例会（第5回）				
開催日時	平成29年 8月10日（木）午後7時00分～9時00分				
開催場所	いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者：</p> <p>（委員） 藤澤功明会長・小島恵子副会長・池田みのり委員・鈴木史秋委員・高橋真輝委員・多田啓子委員・飛澤誠委員・横田昇委員・横山大吾委員</p> <p>（市事務局） 社会教育課：平島課長・大谷係長・天野主事</p> <p>●欠席者：</p> <p>（委員） 佐々木悟子委員・鈴木希衣子委員・長谷川篤人委員・宮崎真吾委員・宮崎貴幸委員・三芳江里奈委員</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<p>1. 第27期東村山市青少年委員会会長 挨拶</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶</p> <p>3 議題</p> <p>（1）平成29年度「輝け！東村山っ子育成塾」</p> <p>①第4回「交流体験」日程表（案）等</p> <p>②第5回「バス研修」日程表（案）等</p> <p>③第6回「自然・郷土体験②」日程表（案）等</p> <p>④第7回「食育」（案）</p> <p>4. 活動報告</p> <p>5. 今後の予定</p> <p>6. 事務連絡</p>				
問い合わせ先	<p>教育委員会 教育部 社会教育課 社会教育係</p> <p>担当者名 大谷・天野</p> <p>電話番号 042-393-5111（内線3515）</p> <p>ファックス番号 042-397-5431</p>				
会 議 経 過					
<p>進行：社会教育係長</p> <p>1. 青少年委員会会長 挨拶</p> <p>青少対キャンプのご協力ありがとうございました。無事に各地区のキャンプが終わりました。例年お盆に入ると、ニュースでは水辺の事故が報道されます。みなさま自身も事故に気を付けていただき、これからの事業も無事故で運営していきたいと思っておりますので、本日も協議をよろしく願いいたします。来月は、青少年委員研修を行いますので、ご多忙のことと存じますが出席をお願いいたします。</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶</p> <p>お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。会長からもお話しがございましたが、青少対</p>					

キャンプのご協力ありがとうございました。本日も協議事項がたくさんございますが、よろしくお願いいたします。

進行：青少年委員副会長

3. 議題

平成 29 年度「輝け！東村山っ子育成塾」

①第 4 回「交流体験」

(A 委員)

- ・プログラムを説明した。
- ・吹矢の的の高さは 130 c m、160 c mとあります。筒を下に向けて吹くと危険ですので、安全面を考慮すると少し上を向いて吹くのがよいとのことでした。小学 5 年生以上なので、160 c mで競技したいと考えています。
- ・以前は、待機している参加者は順番ごとに移動して座っていましたが、今回は椅子の下に水筒などの荷物を置き、固定の座席としたいと思います。

(異議なく了承された)

(B 委員)

- ・スポーツ吹矢協会の方々の椅子の用意もお願いします。

②第 5 回「バス研修」

(C 委員)

- ・プログラムを説明した。
- ・持ち物に「雨具をしまう袋」を追記していただきたいです。

(異議なく了承された)

③第 6 回「自然・郷土体験②」

(D 委員)

- ・プログラムを説明した。
- ・実地踏査をしてみて、コース変更をした方がよいのではないかというご意見をいただいた箇所につきましては、担当委員で再検討しましたが、いかがでしょうか。

(異議なく了承された)

④第 7 回「食育」

(E 委員)

- ・プログラムを説明した。

(B 委員)

- ・「武蔵野うどん」の説明では、育成塾の年間テーマ、今回のテーマに沿った説明ができるように、事前に原稿をつくって、情報共有をさせていただきたいです。
- ・できた班から順に各班で「いただきます」するよりも、全体で「いただきます」をした方が、「食育」の意義がでるのではないのでしょうか。

(異議なく了承された)

(F 委員)

- ・うどんの粉につきまして、「地粉」にするか「小麦粉」にするか皆さんのご意見を頂戴したいです。テーマを「郷土食 武蔵野うどん」としているのので、地粉のみで作るというプログラム、比較対象として「小麦粉」も取り入れるプログラムと 2 通りが考えておりますが、どちらがよろしいでしょうか。

(協議後)

- ・地粉のみで行うプログラムに決定した。

進行：社会教育課 天野

4. 活動報告

①青少対キャンプ

7/26 (水) 7 地区～8/2 (水) 6 地区

以下の意見が挙げられた

- ・学校や育成塾では「食物アレルギー」の観点から、おやつ交換を一切禁止としていますが、この事業においても統一でおやつ交換を禁止とした方がよろしいのではないかと。
- ・おやつを地区で用意しているなど、地区ごとに対応の違いがある。
- ・食物アレルギーのある子どもは、申込の時点で断る対応をしている地区もある。

(事務局)

- ・市内の子ども 487 人が参加しました。小学生の割合が高いため、今後は中学生の申し込みも増えるとうれしいと思っております。
- ・社会教育委員から、キャンプの前に事前に清掃をするという申し出を受けています。

②「なぎさ体験塾説明会」

7/30 (日) 9～12 時、市民センター

(事務局)

- ・ご協力いただきました方々におかれましては、ありがとうございました。

5. 今後の予定

①「なぎさ体験塾」8月20日(日)～8/23(水)

②輝け！東村山っ子育成塾 第4回「交流体験」

日 時：8月27日(日)

集合時間：8時00分

集合場所：市民センター第1～3会議室

③輝け！東村山っ子育成塾 第5回「バス研修」

日 時：9月3日(日)

集合時間：6時30分

集合場所：市民センター駐車場(晴天時)、市民センターフロア(雨天時)

進行：社会教育課社会教育係長

6. 事務連絡

以 上